

アミゴ通信

2022年2月号

令和4年も早2月を迎えましたが、昨年来よりの新型コロナウイルス感染症の猛威を聞かない日はありません。感染症の影響をお受けのすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

暦の上では、冬は立春（2月3日頃）までと申しますが、まだまだ寒い日が続いております。くれぐれもご自愛いただけますよう祈っております。

そんな折にも、日々陽差しの暖かさを感じられ、まもなく「春」が来る予感を強く抱かせてくれます。

今号は、前号にてご紹介した「だがしや楽校」の「じぶん見せ（店）」にちなんで、法人の受託施設を「施設見せ（店）」としてご紹介いたします。各施設名称からその役割はご存知のことと思いますが、その施設の「大切にしていること」を知っていただけると嬉しいです。

施設紹介

ひばりが丘児童センター

ひばりが丘児童センターは2011年に中高生特化型さらにはスポーツ特化型施設としてリニューアルオープンしました。乳幼児～高校生まで年間のべ約10万人の利用者が訪れる市内最大規模の児童センターです。

ひばりが丘児童センターでは、スポーツ以外の利用者の発表の場として、毎年3月に「Hop Step Jump」というパフォーマンスイベントを実施しています。

イベントや運営に興味のある中高生が集まり、自分たちでイベントの企画や運営、広報などをおこない、一つの大きなイベントを作り上げます。これまで、バンドやダンス、ジャグリングやモノマネ、eスポーツなど多岐にわたる内容で実施してきました。どの年度のイベントも、出演者はもちろん、企画や運営に回る中高生たちも、自分たちの「やりたい！」という気持ちを表現し、「自分らしさ」を存分に発揮することのできているイベントだと感じます。

コロナ禍ということで、なかなか利用者一人一人の「やりたい！」という気持ちに応えることが難しい現状ですが、今できることが何かを考え、少しでも利用者の気持ちに寄り添って支えていきたいと思っています。



北原学童クラブ

5つの小学校から集まる北原の子ども達
学童に来れば、みんな仲良く遊びます♪

普段は児童館の体育室を借りてメチャドッチ、風船を使
った大学落としてよく遊びます！！



昨年からボードゲームを多く導入し、
ヘルズ、街コロ、クク21が大人気★
簡単なゲームから、頭を使うゲーム
どれも人気があり、
おもちゃの箱を抱えて遊び相手を探す子も
...



今年の北原の夏は、普段の遊びを班ごとに勝負をする“あそびの大会”が大盛り上がりしました！！

個人戦ではベーゴマ、メンコ、マンカラ、ストライク、カロム…

班対抗ではおばけキャッチやレゴ積み、学童クイズ…

みんなで協力し合い勝負に挑み、時には笑ったり、喜んだり、泣いたり…とても素敵な大会になりました。またやろ
うね！！

向台第二学童クラブ



向台第二学童クラブでは、ベーゴマのヒモを自分で巻
いてトコの上で10秒回せると学童からベーゴマのプ
レゼントをしています🎁

もらったベーゴマを、自分の好きな色や好きなパー
ツを選んでデコレーションをし、自分だけのベーゴマ
を作る時間を作っています🌟

完成したデザインと回した時のデザインが違うのも、
デコレーションベーゴマの楽しみの1つになっていま
す！！

みんなで盛り上がっています(*^^*)

ひばりが丘第二学童クラブ

ひばり第二の誕生会は、“学童のみんなも喜んでくれる”自分たちのやりたいことを、誕生月の子たちで話し合っ
て決めています。

ある月の誕生会では、食いしん坊でバナナ大好きな A くん「バナナをお腹一杯食べたい！」という意見にみんな
笑顔の満場一致◎バナナ食べ放題をすることに。誕生会当日、おやつ準備をしている指導員を見て A くん「バナナ
食べられない子はどうする…?」。この一言をきっかけに A くんスイッチが ON! 「別のおやつを用意しよう! おや
つどこ?」「あまい系ばかりか…しょっぱいのもほしいよなあ…」カゴにせっせとおやつを並べていると、B くん
「え? おれバナナ食べられるけど、このチーズかまも食べたい!」A くん「じゃあ…みんな食べていいおやつブースも
作るか!」そして最後に一言。

「ま、おれはバナナが食べられればいいんだけどねっ。」

自分の思いも大切に、そして周りのことも考えて自分見せしている子どもたち。子どもたち一人ひとりがみ
んなの学童をつくっているひばりが丘第二学童クラブです。



谷戸学童クラブ

人と人とのつながりを作っていく、ワクワクすることをつながれる
学童づくりを目指しています。

班のみんなで協力して
“夢の学童”
を作ったよ

切って…
貼って…

あそびの大会
種目：工作

完成!!

日常のあそび

魚(マグロ)

マグロ エビ サーモン たまご

いつも大人気の
“ラキュー”
この日は…
「いらっしゃいませ～
お寿司屋さんだよ～」



向台学童クラブ

向台学童クラブは広い庭とロータリーがあり、多くの木や草花に囲まれています。

自然に恵まれ四季折々の季節を身近に感じる事の出来る施設です。

遊びではベーゴマが流行り、1年生をはじめ大勢の子ども達が楽しんでいます。いまや1年生は上級生と段位戦を競うまでになり、負けてはられないと4年生も頑張っています。同時にボードゲームも新しく揃え、街コロやカタン、スコットランドヤードなどちょっと難しいかなというゲームもあつという間に覚えて、学年男女関係なく楽しんでいます。また大学落としや中当ても子ども達の大好きなボール遊びです。最初は参加出来なくても見ている間に覚えて、上手く出来るようになると自信が付き顔つきも生き生きとしてきます。

たくさんの遊びを覚え伝え続けてきた向台の子ども達です。きっと다가しや楽校が再開されれば持ち前の明るさと好奇心で楽しい다가しや楽校を、みんなで広げてくれると思います。

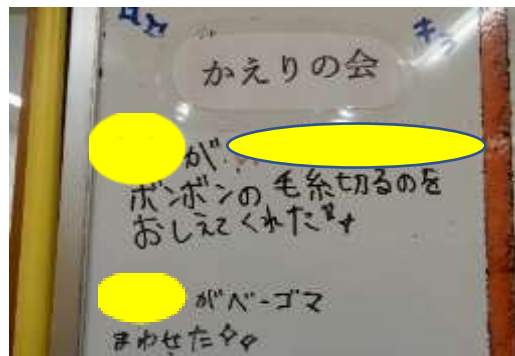
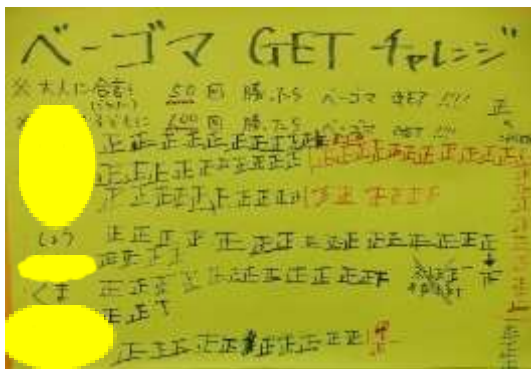
ひばりが丘第一学童クラブ

今年度ひばりが丘第一学童クラブでは、年間テーマを「みんなでつくろう！～満天のほし かがやく居場所～」としました。

日々過ごしていく中で「〇〇くんがトイレのスリッパを揃えてくれてた!」、「〇〇ちゃんがお部屋のごみ拾いしてくれてたよ!」のように、誰かがみんなのためにやってくれたこと、そしてそれを見つけて伝えてくれたことなどをホワイトボードに書き、帰りの会でみんなに紹介しています。お互いの良いところを見つけ、認め合うことで一人ひとりがこの学童での主役(ほし)となり、かがやけるような居場所にしたいという思いが込められています。

あそびの中では、8月末に行った「ベーゴマ大会」や、「ベーゴマゲットチャレンジ」をきっかけに、今までやらなかった子が挑戦してみたり、それを見守り成功したら一緒に喜んでくれる子がいたり、ベーゴマを通して子どもたちの関係性が深まっている様子が見られます。

子どもたちの「やりたい!」に応え、学童で生活する子どもたちみんなが楽しく生活できる居場所にしていきたいと思います。



子どもアミーゴ西東京「私たちが目指すもの」

1. 子どもにとって安心安全な社会をつくる。
2. 子どもを含むさまざまな世代の参画をすすめ、子どもを中心においた支えあいの地域をつくる。
3. 子育ての責任を安易に家庭に押し付けず、課題を抱えた家庭が地域とつながる家庭支援を行う。
4. 地域の構成員として子どもを明確に位置づけ、社会的自立に向けた成長を支援する。
5. 子どもを社会で育てるための条件整備者としての行政の責務を明確にし、積極的に協働型の地域づくりに関わる。

アミーゴ通信 2022年2月号

発行日：2022年2月19日

発行者：松本 毅・自然塾実行委員会

住所：西東京市西原町1-5-13-101

電話：042-478-0056

e-mail：info@kodomoamigo.org